令和８年度　事業計画

令和８年度の日本経済は、３年連続での高水準の賃上げ（５％前後）が定着する一方、インフレの勢いが落ち着き、物価高に賃金が追いつくことで実質賃金のプラス化を背景とした内需の緩やかな回復が期待されます。

当センターの令和７年度の運営状況は、事業の根幹をなす受託事業（請負・委任）では、受注件数は前年をわずかに下回りますが、契約金額は事務費の改定の影響もあり前年微増の見通しです。派遣事業は、派遣先の業績不振等による取引中断や縮小、他社への移行などもあり、件数、金額ともに前年をわずかに下回る見通しです。

会員数は、定期入会説明会への参加人数の減少および入会率の低下により苦戦しており、センターＰＲ活動と共に女性会員の入会促進対応が継続的な課題となっています。

今年度の事業計画としましては、第２次中期計画の最終年度であり、中計で掲げた、１会員数の拡大、２就業機会の拡大、３事業運営、体制の強化、４安全・適正就業の徹底、５地域貢献の５項目について鋭意取り組んで参ります。その中でも特に「会員数の拡大」と「就業機会の拡大」を最優先課題として積極的に拡大活動を展開していきます。

令和８年度の基本方針としましては、以下の９項目を柱とし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、公益法人としての責務を果たしていくとともに、地域に根差した事業運営に努めて参ります。

≪　基　本　方　針　≫

１　新規会員の加入促進

２　請負、委任、派遣事業の就業開拓

３　安全・適正就業の徹底

４　普及啓発活動の推進

５　技能・技術の習得と後継者育成

６　健全な財政運営と事務の効率化

７　組織体制の充実

８　新規施策の周知・普及拡大

９　新たな契約方法への移行

実　施　計　画

１　新規会員の加入促進

（１）機関紙、広報紙等の種々の広報媒体による積極的なＰＲ活動の実施
（２）役職員を先頭に、会員による新規会員の加入促進
（３）定例、臨時及び随時入会説明会の開催、Web 入会の普及拡大
（４）女性新規会員の加入促進
（５）市内企業を中心とした団体賛助会員の拡大

２　請負、委任、派遣事業の就業開拓

（１）役員、会員による積極的な就業機会の開拓
（２）会員の希望職種を活かした新規就業機会の拡大
（３）女性会員の就業先の確保
（４）市内各種団体と連携した新規就業先の開拓
（５）冬期における就業先の開拓

３　安全・適正就業の徹底

（１）安全委員会による安全パトロールの実施
（２）熱中症予防対策の推進
（３）各職群班長による安全指導の徹底と会員の安全意識の向上推進
（４）救命救急講習会の定期開催
（５）適正な就業形態での就業推進

４　普及啓発活動の推進

（１）「シルバー阿賀野」及び「うるめ」の定期発行
（２）市報「広報あがの」等広報媒体での情報掲載
（３）「シルバーの日」設定によるボランティア活動の実施
（４）事務局だよりの随時発行による会員への積極的な情報提供
（５）ホームページのタイムリーな更新による情報公開と事業内容ＰＲ
（６）インスタグラムの活用によるセンターの認知拡大

５　技能・技術の習得と後継者育成

（１）技能・技術の向上と後継者育成を目的とした各種講習会の実施
（２）ベテラン会員による後継者育成の強化

６　健全な財政運営と事務の効率化

（１）第２次中期計画の最終年度の取り組みと第３次中継の策定
（２）デジタル化推進による事務の効率化・省力化
（３）事業内容の点検による効率化の検討・実施
（４）改正公益法人法への対処
（５）会計基準変更への対応準備

７　組織体制の充実

（１）地域班長会議の適宜開催

（２）職群班会議の適宜開催

（３）各種委員会の適宜開催

（４）地区別懇談会の適宜開催

（５）各組織の強化による就業拡大

８　新規施策の周知・普及拡大

新たに開始した施策について、市民・会員に周知を図り普及拡大につなげる。

（１）シニアパートナー制度による入会予備軍の確保

（２）ゴールド会員制度による退会者抑制

（３）スマイルポイント制度による新規会員、新規就業先の拡大及び組織の活性化

（４）空き家管理業務の拡大

９　新たな契約方法（三者による包括的契約関係）への移行

（１）新たな契約方法による事業運営の定着